

記入要領

別紙様式2

長期組合員資格変更届

① 記入年月日 令和 年 月 日

共通ヘッド (変更内容にかかわらず必ず記入してください)	記号	コード番号		④長期組合員番号 (9桁)	共済組合名	文部科学省共済組合																									
		② 組合	③ 支部等																												
	1	2	3	4	5		6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	支部又は所属所名	琉球大学支部													
	Y	0	7	5	6		6																								
⑤ 組合員氏名 (氏名変更の場合は変更後の氏名)											⑥ 生年月日				⑦ 性別	※ 元号コード (昭和: 3、平成: 4)															
※ 氏と名の間は1マスあけ、濁点も1マス使います。											元	年	月	日	性別	※ 性別コード (男性: 1、女性: 2)															
カナ (A01)		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46		

長期組合員の 変更欄

⑧長期組合員 (A01)	※ 該当する項目コードの「1」をすべて○で囲んでください。	62		63	
		氏名変更	1	住所変更	1

⑨漢字氏名	※ 漢字氏名の変更・修正の場合のみ記入してください。	漢字 (A02)	(氏)	(名)
-------	----------------------------	----------	-----	-----

⑩住所 I 郵便番号 (7桁)	カナ (B01)	19	20	21	22	23	24	25	※ 住所欄は住所変更等があった場合のみ変更後の住所を記入してください。 なお、カナを記入する際、都道府県と市・区の間及び町村・番地の間は1マスあけます。																								
		26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57
(都道府県から郡、市、区まで)	漢字 (C01)	都 道 府 県																															
住所 II (町、村、番地)	カナ (B02)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
		漢字 (C02)																															
住所 III (様方、マンション名・号室等)	カナ (B03)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
		漢字 (C03)																															

被扶養配偶者の 変更欄

⑪被扶養配偶者	被扶養配偶者氏名 (変更の場合は変更後の氏名)											生年月日				基礎年金番号 (10桁)																					
	※ 被扶養配偶者に変更があった場合は、変更内容にかかわらずカナ氏名欄・生年月日欄は必ず記入してください。											元	年	月	日	※ 被扶養配偶者の認定又は認定取消の場合は記入してください。																					
	カナ (D01)	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54

被扶養配偶者 (D01)	※ 該当する項目コードの「1」を○で囲んでください。	71		72		74		75	
		氏名変更 (訂正)	1	生年月日訂正	1	認定又は取消	1	認定年月日の修正	1

漢字氏名	※ 被扶養配偶者を新たに認定した場合及び漢字氏名変更・修正の場合に記入してください。	漢字 (D02)	(氏)	(名)
------	--------------------------------------------	----------	-----	-----

認定又は認定取消等 (D01)	※ 該当する内容の変更区分コードを必ず記入してください。 1…被扶養配偶者を認定した場合 2…死亡以外の事由により被扶養配偶者の認定を取消した場合 3…死亡により被扶養配偶者の認定を取消した場合 8…被扶養配偶者の認定年月日を修正した場合 9…被扶養配偶者の氏名・生年月日を変更又は修正した場合	変更区分	認定・取消年月日				※ 被扶養配偶者を認定又は取消した場合と認定年月日を修正する場合のみ認定・取消年月日を記入してください。(国民年金第3号被保険者の該当又は不該当となった年月日を記入してください。)
		元	年	月	日		
		56	57	58	59	60	

長期組合員資格変更届 記入要領

※原則データで作成（病院勤務の先生や看護師等は手書きで作成可）

※様式の下段にある入力フォームに入力すると上段の様式内に自動反映されます。

	項目	記入要領
①	日付	提出日を記入
②	長期組合員番号	(a)長期組合員番号は各部局の共済担当に確認して入力。 (b)職員番号ではないので注意
③	カナ氏名	(a)カナに小文字は使用不可。例：リュウダ`イ知ウ(X) リウダ`イ知ウ(O) (b)氏名を記入し、カナ氏名欄はカタカナで左詰に記入する。 (c)姓と名の間は1マスあけ、濁点（`）及び半濁点（゜）も1マス必要。 (d)外国人については、カナ氏名欄と漢字氏名欄には、カタカナで記入する。 (e)「カナ入力不可文字一覧（資料5）」に記載されている文字は使用不可。例：「ローマ数字」「,」「_」「・」「:」「'」など
④	生年月日	「元号+年月日」で記入。 ※昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」 例：平成3年5月1日の場合⇒4030501
⑤	性別	男性「1」、女性「2」
⑥	変更の別	該当する項目コードの「1」をすべて○で囲む。 氏名変更、住所変更、または両方。
⑦	漢字氏名	※氏名変更を行う場合のみ入力。（氏名変更がないのに誤って入力する方が多いので注意） (a)登録可能文字数は、スペースを含めて15文字まで。（姓と名の間スペースの位置は11文字以内とすること） (b)外国人の氏名等で15文字を超える場合は、省略するなどして15文字以内とする。（アルファベット不可） (c)JIS第1水準、第2水準の範囲外の文字は簡略化した文字、又はカタカナを使用する。例：高×（高○）、崎×（崎○）、濱×（濱・浜○）、凜×（凜○） (d)「カナ入力不可文字一覧（資料5）」に記載されている文字は使用不可。例：「ローマ数字」「,」「_」「・」「:」「'」など

	項目	記入要領
⑧	住所Ⅰ	<p>※住所変更を行う場合のみ入力。（住所変更がないのに誤って入力する方が多いので注意）</p> <p>※※マイナンバーカードの記載通りの表記で住所を記入。</p> <p>(a)郵便番号について、海外居住者は「999 - 9999」と記入する。※大口事業所個別番号は記入せず、日本郵政のホームページ上の郵便番号を記入。</p> <p>(b)長期組合員の住所を記入し、カナ住所はカタカナで左詰に記入する。</p> <p>(c)住所は必ず都道府県名から記入する。</p> <p>(d)カナ住所欄を記入する際、都道府県と市・区の間及び町村・番地の間などは1マスあける。</p>
⑨	住所Ⅱ	<p>※※マイナンバーカードの記載通りの表記で住所を記入。</p> <p>(a)カナに小文字は使用不可。 例：チャンチョウ(X) ちゃんちょ(○)</p> <p>(b)住所に「大字」や「字」がある場合は省略する。</p> <p>(c)カナの丁目・番地・号等は「-」（ハイフン）でつないで記入する。</p> <p>(d)カナ住所欄の町村・番地の間などは1マスあける。</p>
⑩	住所Ⅲ	<p>※※マイナンバーカードの記載通りの表記で住所を記入。</p> <p>(a)マンション名に英語がある場合、カナ欄では小文字でも全て大文字で表記し、「スペース」は詰める。例：漢字欄「琉大Kyo・Saiアパート 101号室」⇒カナ欄「リュウダイKYOSAIアパート 101」</p> <p>(b)マンション名等を記入する際、カナ住所欄のアルファベットはカタカナに直さずにアルファベットの大文字で記入する。（例⇒「A」を「エー」としない。）</p> <p>(c)ローマ数字（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ）は不可のため、アラビア数字（1, 2, 3）を使う。</p> <p>(d)「カナ入力不可文字一覧（資料5）」に記載されている文字は使用不可。例：「ローマ数字」「,」「_」「・」「:」「'」など</p> <p>(e)住所Ⅲは「-」（ハイフン）から始まらないようにする。（例えば「302号室」の場合は、「- 302」とせず、「302」とするか、住所Ⅱの最後につなげて記入する。）</p>

	項目	記入要領
⑪	被扶養配偶者カナ氏名	<p>※被扶養配偶者に関する変更(認定・取消・氏名変更等)を行う場合のみ入力。(住所変更がないのに誤って入力する方が多いので注意)</p> <p>(a)被扶養配偶者カナ氏名欄をカタカナで左詰に記入する。</p> <p>(b)姓と名の間は1マスあけ、濁点(゜)及び半濁点(゜)も1マス必要</p> <p>(c)氏名の変更又は修正がある場合は、変更後又は修正後の氏名を記入する。</p> <p>(d)認定取消の際も必ずカナ氏名は記入する。</p>
⑫	生年月日	<p>「元号+年月日」で記入。 ※昭和は「3」、平成は「4」、令和は「5」</p> <p>例：平成3年5月1日の場合⇒4030501</p> <p>※生年月日修正がある場合は、修正後の生年月日を記入する。</p>
⑬	基礎年金番号	<p>被扶養配偶者の認定又は認定取消の場合のみ、被扶養配偶者の基礎年金番号を記入。(ただし、生年月日訂正又は認定年月日の修正の場合は記入しない。)</p>
⑭	変更・認定・取消の別	<p>該当する項目コードの「1」をすべて○で囲む。</p>
⑮	漢字氏名	<p>(a)被扶養配偶者を初めて認定した場合及び漢字氏名の変更・修正の場合のみに記入する。(組合員資格の再取得以降に当該配偶者を初めて認定する場合を含む。)</p> <p>(b)継続した組合員期間内に同一人を再認定する場合は記入しない。</p>
⑯	変更区分	<p>変更する内容に応じて、次の変更区分コードを記入する。</p> <p>「1」…被扶養配偶者を認定した場合 ※組合間又は支部間の異動で、異動前から引き続き認定を受けている場合には、新たに認定を通知する必要はない。</p> <p>「2」…死亡以外の事由により被扶養配偶者の認定を取り消した場合 ※認定当初に遡って認定を取消した場合は、任意の様式により通知する。なお、長期組合員の退職又は組合間の異動若しくは支部間の異動による認定取消を通知する必要はない。</p> <p>「3」…死亡により被扶養配偶者の認定を取り消した場合</p> <p>「8」…被扶養配偶者の認定年月日を修正した場合</p> <p>「9」…被扶養配偶者の氏名・生年月日を修正した場合</p>

	項目	記入要領
⑰	認定・取消年月日	<p>(a)被扶養配偶者の氏名又は生年月日を修正する場合は記入不要。</p> <p>(b)「元号+年月日」で記入。※昭和「3」、平成「4」、令和「5」 例：令和6年5月1日の場合⇒5060501</p> <p>(c)認定年月日は、国民年金第3号被保険者に該当することとなった日を記入する。</p> <p>(d)取消年月日は、国民年金第3号被保険者に該当しないこととなった日を記入する。</p> <p>(e)認定を取り消した理由が離婚の場合は、離婚成立日の翌日を記入する。</p> <p>(f)被扶養配偶者の認定年月日を修正する場合は、修正後の認定年月日を記入する。</p>

(資料5)

カナ入力不可文字一覧

!	@	,	。		ア		I
”	[.	、		イ		II
#]	/	.		ウ		III
\$	「	?			エ		IV
%	」	—			オ		V
&	:				ヤ		VI
’	:				ユ		VII
(*				ヨ		VIII
)	+				ツ		IX
=	<						X
^	>				ン		
¥							

(注意事項)

- 1 ローマ字の小文字はすべて使用できません。(大文字に直して記入してください。)
- 2 ローマ数字は、漢字住所にも使用できません。(アラビア数字に直して記入してください。)
- 3 ンが頭文字の場合は、ンをヌに代用して登録することができます。